

話題提供は 土器屋由紀子さん (富士山測候所を活用する会・  
ふくしま再生の会)

3.11 東日本

福島第一

# 大震災・原発事故と環境の問題



2014年3月21日 (金・休) 13:30-16:00 (13:15 開場)

会場：立川市子ども未来センター

(JR立川駅・モノレール立川南駅徒歩12分 / 西国立駅徒歩7分)

## ◆土器屋さんの話は——

### 3.11 大震災後の環境問題

飯舘村の活動からみた原発被害の現状 / 汚染水に関する懸念・・・

### 「専門家が信じられない」現実

1960年代には東海村の原研に通い、1986年チェルノブイリ原発事故当時は、気象研究所・地球化学研究部で環境放射能測定を手伝う。その経験と反省をもとに「専門家が信じられない」現実も話したい。

### 「自分で見てきたこと」を中心に

研究や活動では「現場に行くこと」を重視。富士山へ登ったり、観測船に乗ったり、自分のサンプルはできるだけ自分で採取。「他の人の行かない僻地、採らない試料を手に入れる」。

### 富士山測候所の利用・活用について

「富士山測候所を活用する会」の理事。測候所の役割や現状についての話も。

◆土器屋さんのお話をきっかけに、それぞれの活動の様子やそこでの課題を出し合い、考え合って、壁を乗り越える知恵や元気を得られる機会にしたいと思います。  
とくに地域で活動を担っておられる女性のみなさん、この機会にぜひお出かけください！

・定員：20人 (準備の都合上、前日までにお申し込みください)

・参加費：500円 (資料代)

主催 (申込み先)：(N) 市民活動サポートセンター・アンティ多摩

tel/fax：042-540-1663 (当日現地連絡先 tel: 090-4131-1393)

E-mail: aunitytama@nifty.com http://homepage2.nifty.com/aunitytama/

## どきや ゆきこ：

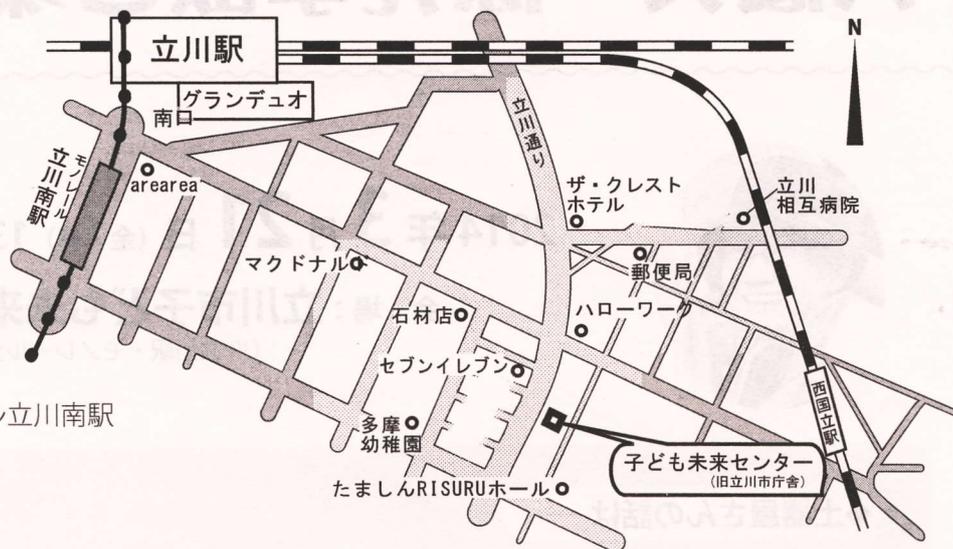
東大農学部助手、気象研究所、気象大学校、東京農工大、江戸川大学などで研究教育の仕事。  
専門は分析化学。環境問題、特にフィールドの観測を行う。  
定年後はNPO法人「富士山測候所を活用する会」「ふくしま再生の会」の理事。  
昨年7月から年末まで毎週『東京新聞』夕刊のコラムに執筆し、好評だった。

## (N) 富士山測候所を活用する会：

地表からの影響を受けにくく、大気汚染などの観測に重要な役割を果たせる富士山測候所は、2004年の無人化により観測が中断されることになった。しかし、さまざまな研究分野で活用できる開かれた施設にしようとする研究者たちが集まり、2005年に会を設立した。  
2013年から仮認定NPO法人。

## 会場案内図

当日現地連絡先：  
tel: 090-4131-1393



- ・ JR 立川駅・多摩都市モノレール立川南駅 徒歩 12分
- ・ JR 南武線西国立駅徒歩 7分
- ・ 立川駅からバスもあり
- ・ 駐車場あり (1時間以上は有料)

## ○ NPO 法人「市民活動サポートセンター・アンティ多摩」(略称「アンティ多摩」)とは？

都立多摩社会教育会館の「市民活動サービスコーナー」(2002年3月廃止)の理念を受けてNPO法人格を取得し、立川市錦町に事務所を開設。法人としての活動は今年で13年目です。

### ●目的 (定款第3条から)

まちづくり・平和・人権・環境・福祉・教育・文化芸術など、生活全般・地域づくりに関わるテーマを相互関連的にとらえ、市民自ら担う自治型の地域社会づくりのため、新しい市民社会の創造のために行動し、主に東京・多摩地域における任意の市民活動団体、特定非営利活動法人、個人へ、情報提供を中心とした支援と、ネットワークを組む拠点としての機能を担う。

### ●これまでのあゆみ

2002年1月	NPO法人格取得
6月	『市民活動のひろば』創刊、編集支援
2006年5月	「ミニコミ広場」開設
10月	「資料センターの会」設立に参加、事務局を担当
2010年3月	「ミニコミ広場」現在地に移転
2012年6月	『市民活動のひろば』100号発行を記念して、アンケート実施、総目次発行
2013年7～8月	「ミニコミ広場」改修工事
2014年4月	「市民活動資料センター(仮称)」開館予定

### ●おもな事業

- ①市民活動の情報・資料を集めて公開・普及
  - ・市民団体などが発行する情報・資料の収集・整理
  - ・「市民活動資料センター」づくり
  - ・資料センターによる資料保存と公開への参加・支援
- ②市民活動情報の発信
  - 『市民活動のひろば』編集事務局支援、ほか
- ③集会・シンポジウム・つどい・講座などの開催
  - ・ミニコミ広場で「市民活動おはなし箱」開催(終了)
  - ・「活動交流会」定期開催(新規)
  - ・多摩地域市民活動交流集会を随時開催
  - ・学習講座随時開催
- ④調査・研究活動
  - 市民活動・NPO支援などについて調査・研究、報告書を発行。
- ⑤市民団体への個別相談・支援(会員対象)
  - ・会報などの作成、NPO等法人設立・運営支援、その他市民団体の活動上必要なこと各種

◇年会費 活動会員：6000円、維持会員：10000円 ◇入会金なし  
◇郵便振替口座：00160-6-182386 (市民活動サポートセンター・アンティ多摩)  
◇事務局連絡先：tel/fax:042-540-1663 〒190-0022 立川市錦町3-1-28-301